

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	・場面、活動によって広さの確保が出来るようにスペース作りをしている。 ・スケジュールを組む中で一つの場所に子どもが集いすぎないように考慮している。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	0	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	1	・各エリアごとに構造化させている。ワークエリアではパーテーションで仕切り、集中しやすい環境になっている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0	・毎朝夕の掃除を丁寧に行っている。 ・各部屋が活動別になっている。 ・一場面一活動の環境配慮はされているが、粗大運動など広くスペースを使えない事もある。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	
	⑦	事業者向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	・療育後の保護者への伝達をは5分間に設定しており、その日の報告だけではなく家庭からのニーズも聞き取りをし、支援計画に盛り込んでいる。 ・保護者へのニーズの聞き取り、家庭での子どもの様子の情報共有に努めている。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	1	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	・ワークの内容は基本担当が考えるが、反省会での意見を参考に次回の内容を考えている。 ・毎朝夕の話し合いにより、どのような支援が適切かをスタッフ全員で意見交換をしている。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	7	0	・月に一度のイベント等(クッキングやゲームセンターごっこなど)、直接生活に生きる活動を考案し設定している。 ・課題をする中でアイデアや考えが足りなかったと反省する。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7	0	
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	・その日の支援内容を毎朝報告することで全員で役割を確認している。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	・毎日の振り返りで各職員がそれぞれの分担部分についての意見を言い、次の支援へ生かしている。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	・担当に関わらず全員でその日の子どもの姿、支援について記録しており、改善すべき点に気づきやすい。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保健、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/	/	
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/	
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	0	・保護者の了解を得ながら、保育園等への訪問や共通理解のための情報共有をしている。 ・保育園、幼稚園等の職員が事業所へ見学に来たり、事業所からも様子を聞きに見学に行っている。 ・訪問を行い、園での様子を見たり聞いたりしている。引き続き継続して行い、また情報共有を図れる場があれば、と思う。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	3	・保護者の方と一人一人のサポートブック作成を行い、スムーズに小学校生活が送れるようにしている。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	・他の事業所へ見学を行いたい。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	⑳ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6	
	㉑ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	2	・私用で参加が出来ていない。
	㉒ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	・課題に対しての評価の状況、家庭での問題点があれば課題の中で取り組んだりしている。 ・毎回降所時には15分間の伝達時間で保護者との共通理解を図っている。
	㉓ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6	1	・サポートブックでは、保護者に主体となって作成してもらうことで、子どもへの理解が深まったのでは、と思う。
保護者への説明責任等	㉔ 運営規程、利用負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	
	㉕ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	
	㉖ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	・降所時の伝達の時、その日の報告だけでなく家庭で困っていることや気にならないか尋ねている。そのことについて一緒に考えたり必要に応じて職員全員で共通理解を図っている。
	㉗ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	・数ヶ月おきに親の会を開き、親同士がつながりをもてるようにしている。
	㉘ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	
	㉙ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	
	㉚ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	7	0	
	㉛ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	
	㉜ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	7	
非常	㉝ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	0	
	㉞ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	
	㉟ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7	0	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
市時等の対応	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4	・提供する菓子等は、必ず保護者に成分確認をもらっている。
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0	0	
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	
	④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	4	